

- 2 面 【学会の目・眼・芽】 観光研究・教育におけるランドスケープ分野のこれから
(公社) 日本造園学会企画委員会幹事 首都大学東京都市環境学部 片桐由希子
- 3 面 日造協 平成 28、29 年度 委員会・部会紹介
総務委員会、総務企画部会、財政・運営部会、財政基盤強化部会、経営環境改善部会、社会保険未加入対策部会、広報活動部会、国際委員会
- 4 面 【ふるさと自慢】鳥取県 豊かな山幸・海幸に恵まれた「山紫水明の地」
阿部 香織 (株)大山緑化建設)
- 【緑滴】オイスカ広島 環境活動への参加
広島県支部 先山恵津子 (中国企業(株))



事務局連絡会議の冒頭挨拶する藤巻会長

樹林

(一社) 日本造園建設業協会理事

(株)園建 代表取締役 嘉屋 幸浩



みどりの可能性

平成 28 年 3 月 26 日、道民にとっては待ちに待った北海道新幹線が、北海道の入口函館まで開通しました。函館～札幌間も平成 24 年 6 月に工事実施計画が認可され、平成 42 年度末開業という計画になっています。

いよいよ観光立国を目指す北海道にとっては、インバウンドの他県からの誘導がしやすくなり、インバウンドのみならず本州との交流人口も増加する事が期待でき新しい北海道の幕開けと言っても過言ではありません。

では、我々みどりに携わっている者は、どのように、来るべき時代に関わって行けばよいのか、北海道には 1 つ参考になる取り組みがあるのでご紹介いたします。

それは、「ガーデンアイランド北海道」という道民運動です。

「ガーデンアイランド北海道」(略称 GIH) とは、北海道の自然、緑、花をテーマに、“美しい庭園の島・北海道”の実現を目指す道民運動です。私たちは 2003 年よりこの運動に取り組み、2008 年には一つの節目となるイベントを開催しました。それが「ガーデンアイランド北海道 2008」です。

2008 年は、この運動を広く道民に周知するための一つのイベント年、また本格的な活動のスタート年と位置づけ、それに向けて全道の自然公園や都市公園、庭園、景勝地(自然景観、農村景観)を会場とする花と緑のネットワークづくりを進めてきました。

この活動は今後も継続する予定であ

り、ガーデンアイランド北海道の趣旨に賛同いただいた全道 106 箇所(2013 年登録)の会場を一つの足がかりとしながら、美しい北海道づくりを目指し、あわせて庭園の島北海道のすばらしさを国内外にアピールするものです。(GIH ホームページより)

この様な運動が活発になる中、北海道の代表的な美しい 8 つのガーデンが集中している、大雪～富良野～十勝を結ぶ全長 250km の街道「北海道ガーデン街道」や 2013 年から開催されている「北海道ガーデンショー」いずれも、民間の発想で、そしてみどりで国内外から数十万人を集客する街道やイベントになっています。

このことを見ても 1 つのみどりの景観が観光資源になるとの観点から、今後、さまざまなルートで入って来る観光客をどう誘導し、みどりの美しい景観で、もてなし第 2 第 3 の観光街道を創造し、みどりのインフラ整備を官民協働で考えて行ければ、みどりの可能性は大きく広がっていくと思っております。

皆さんの地域でも、いろいろな取り組みがなされていると思いますが、みどりを観光の目玉にして地域興しの一翼を担えるのは、日造協という組織であり、全国の会員の皆さんと情報交換しながら、より良い取組みを全国にたくさん増やしていければ、地方も業界も元気になれるのではないかと思います。

平成 28 年度 全国事務局連絡会議を開催 役員、委員会、事務局等の新体制を紹介

日造協は 7 月 28 日(木)、東京都千代田区紀尾井町の都市計画協会会議室で、平成 28 年度全国事務局連絡会議を開催した。会議では本部からの依頼事項や情報提供についての説明、質疑応答のほか、総支部・支部の報告等の意見交換を行った。

全国事務局連絡会議は冒頭、藤巻司郎会長があいさつ。「去る 6 月 22 日の通常総会・臨時理事会におきまして、引き続き 2 年間、会長を務めることとなりました。今回選任された執行部の役員の皆さん共々、一層のご支援とご協力の程よりしくお願いいたします。皆様には、常日頃から、当協会の業務運営に多大なご尽力をいただいておりますこと、心から感謝申し上げます。さて、私どもを取り巻く経営環境は、日造協が長年にわたって取組んできた要望・提言活動が実を結び、労務費単価の改善やダンピング対策の強化などが講じられるようになり、また公共事業費の維持・確保も図られるようになり、様相が大きく変化したと感じております。しかし、依然として将来的な事業見通しが不透明であり、加えて、若手入職者の減少等の構造的な課題への対応が急務で、前途は楽観できない状況にあります。このため、去る 3 月に「日造協・担い手の育成・確保のための行動計画」を策定しました。今後は、これに沿って、日造協活動として「人材の確保・育成等の具体的な取組み」を進め、造園建設業の持続的な発展と安全で快適な緑豊かな美しい国土環境づくりに、貢献していきたいと考えております。このような中、昨年度、新たに 23 社の正会員を迎えることができました。今年も、日造協活動の強化に向けて「会員拡大プロジェクト」を推進してまいります。事務局の皆様のお力添えがなければ、日

造協活動の強化や円滑な展開はもとより、造園業界の発展は望めません。皆様の更なるご理解とご協力を、心からお願いする次第です」と述べた。

議事では、平成 28 年度事業の実施について、●役員、総支部・支部長、各委員会の新体制、●災害時の被災状況報告及び災害見舞金支給規程の制定、●担い手 3 法・人材の育成確保・社会保険未加入対策説明会の開催、●日造協支部事務局サイトによる情報の共有、●造園技術フォーラムの開催、●造園用胴ベルト型安全帯の開発状況、●技能五輪全国大会、●みどりの発生材リサイクルガイドラインの改訂、●要望・提言活動の実施、●防災協定の締結(関東・甲信総支部)、●全国造園フェスティバルの実施、●全国造園デザインコンクールの開催、●職長・安全衛生教育講習会の開催・講師の養成、●会員拡大プロジェクトの推進、●女性活動推進、●担い手の育成・確保に向けた行動計画の制定、●2016 アンタルヤ国際園芸博覧会政府出展への協力、●事務局の新体制、●熊本地震対策本部の設置・活動報告、●総支部・支部交流会の開催と効果的な活動の実施、●日造協の年間スケジュールなどについて、説明及び質疑応答を行った。

会議は休憩を挟み、その後、総支部・支部からの報告等を行い閉会した。

また、17 時から、都市センターホテルで懇談会を開催。全国各地からの参加者が交流、意見を交わした。

平成 28 年度 国土交通大臣表彰 建設事業関係功労 日造協から 4 氏が受賞

国土交通省は 7 月 10 日、平成 28 年度の国土交通大臣表彰受賞者を発表した。

日造協からは 4 氏が、建設事業関係功労の都市計画事業関係で、「多年造園工事業に精励するとともに関係団体の役員として業界の発展に寄与した」ことから、国土交通大臣表彰を受賞した。

表彰式は 7 月 11 日、東京都千代田区霞が関の国土交通省共用大会議室で行われ、今年度は 222 人、6 団体が表彰さ

れた。

日造協関係の受賞者は以下の通り。

廣部悟志氏(58) 北海道札幌市

(株)南香園代表取締役

鈴木和男氏(66) 秋田県由利本荘市

(株)香楽園代表取締役

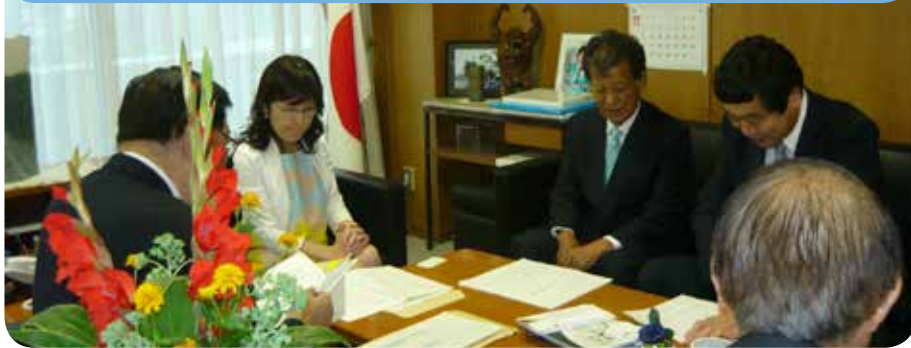
角田敬一氏(56) 千葉県匝瑺市

植忠造園土木(株)代表取締役

小山徹志氏(62) 福岡県福岡市

(株)小山千緑園代表取締役

直轄国道の維持管理・緑化予算等の拡大へ 自由民主党 稲田政調会長に藤巻会長、宇坪福井県支部長から要望



稲田朋美自由民主党政務調査会長に要望を伝える藤巻会長

日造協は、直轄国道の維持管理・緑化予算等の拡大に向けて、5月19日の自由民主党 ITS 推進・道路調査会への要望に引き続き、7月21日、加勢充晴関東・甲信総支部長同行のもと、藤巻司郎会長、宇坪啓造福井県支部長は、自由民主党の稲田朋美政務調査会長に対し、以下の要

望を行った。

- 一、直轄国道の緑地管理に係る維持管理予算の増額・確保
- 二、緑化の推進や街路樹の植替更新の推進のための直轄国道をはじめとする道路の緑化予算の拡大

国土交通省と意見交換会を開催 平成 29 年度予算・税制に関する要望書を提出



意見交換会のようす

日造協は8月1日、国土交通省都市局会議室で、公園緑地・景観課幹部との意見交換会を開催した。

会議では柳野大臣官房審議官の挨拶と鈴木公園緑地事業調整官等から公園緑地行政の最近の動きについて説明があり、日造協からは藤巻会長の挨拶と各委員長等から最近の活動状況について説明するとともに、意見交換を行った。

また、会議終了後には、平成29年度予算・税制に関する要望書を提出した。

なお、意見交換会には、国交省から柳野大臣官房審議官、和田大臣官房審議官、町田公園緑地・景観課長、古澤緑地環境室長をはじめとする関係者、日造協からは藤巻会長、鬼頭副会長、林副会長、和田副会長、卯之原技術委員長、正本事業委員長、山田国際委員長らが参加した。

全国造園デザインコンクール 平成 28 年度〈第 43 回〉応募要項を公表

昭和49年に日造協が創設し、文部科学省、国土交通省、NHK、全国農業高等学校校長協会、(公社)日本造園学会のご後援で、(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会、全国高等学校造園教育研究協議会の共催で実施している「全国造園デザインコンクール」は今回で43回目を迎え、先ごろ今年度の要項を作成、配布。日造協ホームページに掲載しました。

コンクールは、一般、大学生、高校生の3部門、A住宅庭園、B街区公園、C商業施設、D実習作品の4つの課題で募集。平成29年1月5日(木)から1月13

日(金)まで作品を受け付けます。多数の応募をお待ちしています。

倒木除去など、通行路・園地を確保

関東地方整備局と関東甲信総支部で防災協定を締結

日造協・関東甲信総支部では、社会貢献事業として、地震・台風・大雪等の自然災害および予測できない災害が発生した場合に、被害の拡大防止と被災施設の早期復旧に資するために関東地方整備局と平成28年4月26日付けで防災協定を締結しました。

関東地方整備局が所管する施設が対象

学会の目・眼・芽 第78回

観光研究・教育におけるランドスケープ分野のこれから

(公社)日本造園学会企画委員会幹事 首都大学東京都市環境学部 片桐由希子

現在、観光に関する学部を設置する大学が増加している。「観光を学ぶ」というキーワードで大学を調べると、経済・経営学系や社会学系の学部が示されるが、観光利用と環境の両立、観光まちづくりと地域間連携など、地元地域から大学への期待もあり、関連する建築や土木分野、造園分野の教員が在籍することも多い。

◆

観光での教育・研究に関わるようになって日は浅いが、地域における観光を考える上で重要となるのは、その地域の魅力をいかに伝えるか、地域の社会的なシステムにどう観光を組み込むかであると考え。

現在、昭和初期の大都市を中心としたハイキングに関する研究プロジェクトとして、東京市の関係部局と鉄道省、私鉄各線、各市町村自治体によるコースの選定と整備、活用の状況、食や土産、ホスピタリティの向上など観光地としての環境整備など、状況の整理を進めている。

◆

戦前のハイキングブームは、郊外への交通網の発達を背景に、健康づくりをしながら、郷土の自然文化を知ることができる機会として推奨され、各機関からは史蹟や名勝地などを折り込みながら、郊外の自然や農村風景の魅力

を伝える多数のコースが設計された。

鉄道会社の事業としての収益性はあるものの、地域への経済的な効果は限定的である上に、ハイキング客のマナーの問題など地域側の負担も小さくなく、東京を中心とした広域のレクリエーションの系統として持続可能なものとするために、地域にも還元することができる施策の必要性が繰り返し指摘されている。

◆

観光立国として文化面の魅力向上が注目される今日、庭園の設計管理や文化的景観の修景なども含め、造園分野として観光に関係し、他分野の専門家と共同作業を行う機会が多くなると考えられる。

私が所属する首都大学東京都市環境学部自然・文化ツーリズムコースは、国内でも例の少ない、理系の立場から観光研究・教育を実践する学科である。

理学、工学、農学、社会科学などを専門とする教員が所属し、現象解明から計画立案、観光振興、マネジメントを行う実務者の育成を目標とし、横断的な研究・教育の体制をとっている。

この環境を活かし、造園分野の専門・職能から、他分野と協働し、観光利用と資源の保全、受益者の関係のマネジメントなどの問題解決を図る手法について探っていきたいと思う。

「植栽基盤診断士」「登録造園基幹技能者」

平成 28 年度 試験・講習等の日時決まる

申込方法等 詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.jalc.or.jp/>

植栽基盤診断士認定試験(学科試験)

植栽する土壌の状態を調査・診断し、得られたデータをもとに適切な改善提案ができる「植栽基盤診断士」の学科試験の受験申込受付が始まります。

開催日：9月18日(日)全国一斉

会場：8会場(北海道、東京都、愛知県、大阪府、山口県、愛媛県、福岡県、沖縄県)

申込期間：8月16日～8月31日

登録造園基幹技能者講習

日造協と造園連で実施している「登録造園基幹技能者講習」は、今年度以下の日程で開催する。

開催日：9月24日(土)～25日(日)

会場：群馬県職業能力開発協会(伊勢崎市)

開催日：12月1日(木)～2日(金)

会場：日建学院 梅田校(大阪市北区)

開催日：平成29年1月12日(木)～13日(金)

会場：中央大学駿河台記念館(千代田区)

◆

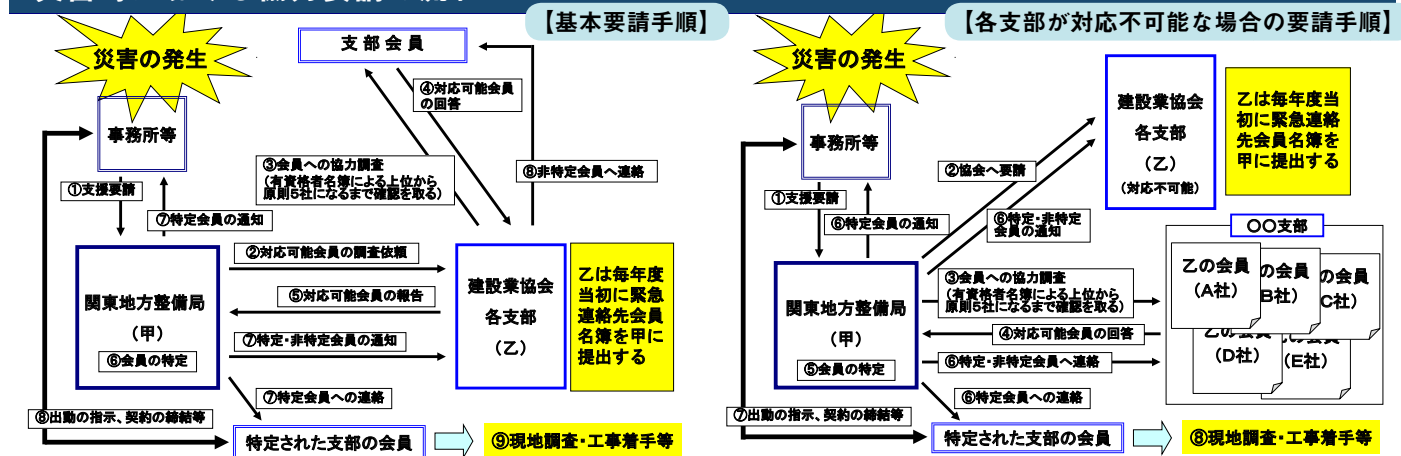
「登録造園基幹技能者」は、造園工事に関わる熟達した作業能力と豊富な知識を持ち、現場をまとめ効率的に作業を進めるための管理能力に優れた技能者である。

講習修了証の有効期間は5年としており、今年度有効期限を迎える平成23年度の修了者に対しては、9月に造園連から更新手続案内を発送します。

◆

また、受験資格要件の一つとなっている職長教育については、日造協でも造園工事における労働安全衛生管理も含め現場に役に立つ内容の講習を実施しており、関東・甲信、近畿、四国、九州で開催を予定している。

災害時における協力要請の流れ



特集

平成 28、29 年度

日造協 各委員会・部会紹介

平成 28、29 年度の日造協 各委員会・部会を本号より数回に分けてご紹介します。表の◎委員長・部会長、○副委員長・副部会長、※理事

総務委員会

委員長 林 輝幸



総務委員会は、大別される 4 つの所掌事務の具体的な調査・検討に取り組む 6 部会を設け、「第 2 次財政・運営中期計画」の 2 年目として協会活動を根幹的に支える安定的な財政基盤の確保及び、組織運営の効率化等の対策に向けて活動を行っています。

総務委員会

氏 名	所 属	支部
◎林 輝幸	西武造園(株)	東京
○鈴木 誠司	(株)日比谷アメニス	東京
○高瀬 勝彦	高瀬環境緑化(株)	北海道
○田丸 敬三	東光園緑化(株)	東京
○中西 勝	(株)中西総合ガーデン	兵庫
○成家 岳	(株)富士植木	東京
○細井 俊宏	(株)石勝エクステリア	東京
○水庭 博	(株)水庭農園	茨城
○森川 昌紀	東洋ランテック(株)	埼玉

本年度の部会活動の特性として、広報活動部会に新たな 2 名の女性委員の参

総務企画部会

氏 名	所 属	支部
◎林 輝幸	西武造園(株)	東京
鈴木 誠司	(株)日比谷アメニス	東京
成家 岳	(株)富士植木	東京
細井 俊宏	(株)石勝エクステリア	東京
水庭 博	(株)水庭農園	茨城
森川 昌紀	東洋ランテック(株)	埼玉

同時に次世代に向けての広報・宣伝に発展的に取り組んで参ります。

皆様のご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

財政・運営部会

部会長 細井 俊宏



財政・運営部会として、平成 26・27 年度に引き続き、規程改正、事業計画及び収支予算の検討を継続して取り組むと

ともに、情報共有・公開基準の立案も進めてまいります。また、第 2 次財政・運営中期経営計画（平成 27 ～ 29 年度）の 2 年目にあたりフォローアップ作業を行い、その上で、これまでの活動内容

を点検・評価する中で改善すべき点や新たな課題を見つけ、皆様により納得感のある効率的・効果的な運営の図れるような体制を目指して参ります。

そのためには各種交流機会を通じ会員の皆様のご意見を頂戴して全身体制で進めて参りたいと思いますので、ご協力ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

財政・運営部会

氏 名	所 属	支部
◎細井 俊宏	(株)石勝エクステリア	東京
石渡 浩	箱根植木(株)	東京
阪上清之介	(株)清香園	埼玉
佐藤 正幸	藤木園緑化土木(株)	千葉
田丸 敬三	東光園緑化(株)	東京
藤巻 慎司	藤造園建設(株)	神奈川
北條 拓	西武造園(株)	東京
山嵯 信幸	(株)長遊園	長野

財政基盤強化部会

部会長 鈴木 誠司



財政基盤強化部会として、前期に引き続き、部会員の皆様とともに本部会の所掌事項に取り組んで参ります。

検討事項の柱は、「会員要件拡大策立案」、「収益増強具体策立案」、「入会促進具体策立案」、「会員サービス向上策立案」の 4 本柱であり、造園領域発展戦略委員会、特にこの中の会員拡大プロジェク

ト推進部会と連携し、「窮すれば即ち変ず、変ずれば即ち通ず」…物事が究極まで進行し生き詰まるとそこに変化が生じ、変化が生じると新しい道が開ける…の精神で進めてまいります。

財政基盤強化部会

氏 名	所 属	支部
◎鈴木 誠司	(株)日比谷アメニス	東京
井内 優	(株)井内屋種苗園	和歌山
四宮 繁	(株)四宮造園	北海道
下地 浩之	(有)西原農園	沖縄
高須賀盛満	高須賀緑地建設(株)	愛媛
田雄 裕一	(株)庭建	長崎
田丸 敬三	東光園緑化(株)	東京

経営環境改善部会

部会長 水庭 博



担い手 3 法の成立という時代の要請に応えるため、技術・技能に裏打ちされた専門性・人材育成について、造園建設業

の地位向上のための明確なメッセージを発信し会員企業の実態把握による企画、分析に基づいて国交省等からの調査対応策を立案します。会員に対しては、法律改正等やその運用面について周知徹底を

計るため説明会を開催します。

各企業においても経営の合理化をはかり、適正価格の受注により、良質な社会資本整備に貢献し、造園領域の確保・拡大を目指し、将来に希望を持てる魅力ある企業経営を実現するために会員企業に正しい情報をタイムリーに提供することを使命としています。

経営環境改善部会

氏 名	所 属	支部
◎水庭 博	(株)水庭農園	茨城
有賀 光昭	西武造園(株)	東京
鈴木 義人	(株)柳島寿々喜園	東京
高木 俊之	国土緑工(株)	埼玉
田澤 重幸	(株)田澤園	神奈川
田丸 敬三	東光園緑化(株)	東京

社会保険未加入対策部会

部会長 森川 昌紀



私達が暮らす中では失業・病気・怪我等、避けがたい様々なリスクがありそうといった時に生活を支えるために設けられ

ている仕組みが雇用・医療・年金等の社会保険制度です。社会保険の加入は企業の義務ですが我々建設労働者の権利でもあります。

平成 28、29 年度の取組方針は、1. 元

請け企業による下請け企業への加入指導の強化。2. 公共工事における未加入企業の根絶対策の強化。3. 標準見積書の活用による法定福利費の確保です。

当部会では社会保険未加入対策推進協議会に参加しこれらの取り組みに会員が対応できるように周知徹底を図り検討し進めてまいります。

社会保険未加入対策部会

氏 名	所 属	支部
◎森川 昌紀	東洋ランテック(株)	埼玉
有賀 光昭	西武造園(株)	東京
大場 淳一	(株)大場造園	東京
佐藤 善一	千葉造園土木(株)	千葉
高木 俊之	国土緑工(株)	埼玉
長岡 健蔵	常緑工業(株)	茨城

広報活動部会

部会長 成家 岳



広報活動部会では主な活動として、広報紙「日造協ニュース」の発行、メールニュースでの情報提供、ホームページの運営企画などを行っております。

今期は当部会に初めて女性が参加しました。女性、若手、中堅、知恵袋のベテランと多彩な部会員構成となっております。

今期は前述の主な活動の他、各種広報パンフレット、スマートフォンやタ

ブレット端末など新たな媒体への対応、SNS などの情報発信なども女性の目線を加えて広く検討してまいります。

会員の皆様のご要望に応える情報的的確な提供に努めるとともに、様々な協会活動を最大限にアピールするように努めてまいります。

今後とも、広報活動へのご協力を宜しくお願い申し上げます。

広報活動部会

氏 名	所 属	支部
◎成家 岳	(株)富士植木	東京
有賀 光昭	西武造園(株)	東京
岡田 茂樹	湘南造園(株)	神奈川
田上 貴	(株)大利根造園	埼玉
田丸 敬三	東光園緑化(株)	東京
中村 国雄	(株)東農園	埼玉
藤巻 慎司	藤造園建設(株)	神奈川
前杉 昌枝	西武造園(株)	東京
水庭 博	(株)水庭農園	茨城
矢部 真樹	東武緑地(株)	東京

国際委員会

委員長 山田 拓広



本年度の国際委員会活動では、これまでの国際園芸博覧会協会、その中の Green City 委員会活動への関与連携、IFPRA、IFLA、また NAJGA 等海外造園関連団体との連携協

力、また海外事例視察プログラムの企画、世界各国の街路樹緑化育成技術等の情報収集などに継続して取り組んでまいりますが、近年では海外からの問合せ事例が増えているようです。

海外の日本庭園を含めた造園事情、海外プロジェクト等の情報の収集、動向調査、発信など、海外と会員各社がつなが

ることができないか、事業を進めてまいります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

国際委員会

氏 名	所 属	支部
◎山田 拓広	花豊造園(株)	京都
○藤田 良司	(株)九州造園	福岡
○松本 朗	(株)富士植木	東京
伊藤 幸男	(株)日比谷アメニス	東京
清水 遠	西武造園(株)	東京
関根 武	内山緑地建設(株)	東京
田丸 敬三	東光園緑化(株)	東京
當内 匡	(株)庭樹園	大阪
松村 一	松村園芸(株)	東京
※和田 新也	箱根植木(株)	東京

豊かな山幸・海幸に恵まれた

「山紫水明の地」

皆さんは「鳥取県」と聞いて何を思い浮かべられますか？砂丘・カニ・20世紀梨、それとも鬼太郎・コナン…でしょうか？

鳥取県は東西に長く、東と西では言葉も文化もかなり違います。ですから、鳥取県人でも東西の移動は小旅行。ただ東西違わず言えるのは「山紫水明の地である」こと。



大神山神社奥宮入口

豊かな山幸・海幸に恵まれた土地、それが「鳥取県」です。

鳥取県には伯耆富士こと“大山”があります。中国地方の最高峰で春夏秋冬様々な表情をみせ、古くは山岳信仰の霊山として全国に名を馳せた歴史を持ち、人々の崇敬は松江城が国宝指定に貢献した資料の祈祷札が大山寺の物であったことから伺えます。

そんな霊峰大山の御膝元である大山町には沢山の美味しいものがあります。

その中から幾つかご紹介。

1つ目は「カトリネ香取村のむヨーグルト」酸味と甘みの加減が絶妙で、ヨーグルト特有の酸味が苦手な人でも飲み易いと評判です。



のむヨーグルト㊤、シュークリーム㊤、板わかめ㊤



最後に「海の幸」夏場のイワガキ・ウニや海藻類。海藻といえば、「板わかめ」天然わかめを洗って板状にして乾



大山寺山門

2つ目は小川養鶏所さん直営、たまご工房風見鶏の「シュークリーム」卵たっぷりのカスタードクリームを注文したその場で詰めてくれるので生地もサクサク。



大神山神社奥宮



自然石地蔵㊤と参道㊤



燥させたものですが、海苔の代わりにお握りにまいたり、粉々にしてご飯にふりかけると食が進みます。

山幸・海幸の宝庫、鳥取県へお越しの際は是非、美味巡りの旅も楽しんでください。

阿部 香織 (株)大山緑化建設



オイスカ広島環境活動への参加

広島県支部 先山恵津子
中国企業(株)

私は、当社内に環境保全活動を行う(公財)オイスカの広島県支部の事務局が設置されたことから、そのお手伝いをさせていただいており、地元の企業や森林ボランティアグループのご協力による環境活動をしています。

6月5日(日)の広島県の山の日には、県立もみのき森林公園で「森のつみ木広場」を実施し、間伐材を利用したつみ木で遊ぶワークショップにインストラクターとして参加、つみ木のぬくもりやヒノキの香りに触れながら森への興味・関心を参加された親子に深めていただきました。

7月30日(土)には、「森で学び、森で遊ぼう」をテーマにした「山・林・SUN」活動が開催され参加しました。

この活動は、第20回目を迎え、開催場所も新たに県立もみのき森林公園内の水源涵養林約3haを「オイスカの森 in 広島」として、森林整備活動や森の工作を行いました。

中国5県および地域の人たちとともにインストラクターの指導の下、間伐や下草刈りなどを行い



ました。

森の工作では、間伐材など木の素材を使って、子どもたちはイメージするままに作品を作っていきます。自動車や船、ペン立て等など、同じ素材を使ったはずなのですが、できた作品は個性たっぷりで感心させられました。

テレビゲームやパソコンなど室内遊びが多くなり、自然と触れ合う機会が少なくなっている最近の子どもたちにとって、爽やかな森の中で過ごした時は、貴重な体験になったに違いありません。

日造協賛助会員の紹介

芝生・樹木の緑化に最適な土壌改良材「イズカライト」

(株)イズカ

弊社が製造・販売をしている「商品名：イズカライト」は、西日本で唯一採掘されている島根県産天然ゼオライトで、和名は「沸石」といわれています。

製品は、イオン交換樹脂のような働きを示すイオン交換性と、活性炭のような強力な吸着力との両面の働きがある天然の非金属鉱物の加工品となっています。

また、ナトリウム、カリウム、カルシウム、マグネシウムなどを含んだアルミノけい酸塩で、地力増進法に基づく土壌改良材の一つに指定されています。



<効果>

- 窒素とカリウムの肥効の増進
窒素とカリウムを吸着する力が大きく、肥料の流亡を防ぎ長期間肥効を持続させる。
- リン酸の肥効率の向上
リン酸の固定化を抑え、リン酸の利用率を高める。
- 保水性・通気性の向上
土壌の保水性・通気性を向上させ、根の活力を高める。
- 硬質で多年連用しても、土壌が固結し透水性が悪化する心配がない。

(株) イズカ

島根県出雲市長浜町 337-13

TEL: 0853-28-2688

FAX: 0853-28-2802

http://www.izuka.co.jp

事務局の動き

【7月】

- 平成28年度『全国安全週間』～7/7
見えますか？あなたのまわりの見えない危険、みんなで見つける安全管理

- 6(株)・登録造園基幹技能者講習委員会
- 7(株)・総務委員会(広報活動部会)
- 12(株)・植栽基盤診断士認定委員会(試験部会)
- 13(株)・造園領域発展戦略委員会(部会長等会議)
- 15(株)・事業委員会(企画部会)
- ・事業委員会
- 19(株)・植栽基盤診断士認定委員会
- 21(株)・職長・安全衛生責任者教育講習会(千葉県)～7/22

- 26(株)・技術委員会(委員長・部会長会議)
- 28(株)・全国事務局連絡会議
- 29(株)・国交省と建専連との意見交換会

【8月】

- 1(株)・国土交通省と日造協との意見交換会

編集後記 7月より新たにメンバーに加入させていただきました。いちら確認しながらの作業ではありますが、HPや各種広報物の積極的な活用、リニューアルなど日造協の更なるPRに努めていきます！

・総務委員会(広報活動部会)

- 24(株)・事業委員会(造園フェスティバル推進部会)
- 26(株)・職長・安全衛生責任者教育講習会(山梨県)～7/27

委員会等の活動

●事業委員会(企画部会)

平成28年度について、各部会の事業計画について報告、課題について協議した。(7/15)

●事業委員会

委員会の役割と活動方針について確認し、平成28年度の各部会と総支部の事業計画について報告、課題について協議した。(7/15)

●造園領域発展戦略委員会

委員会の役割と活動方針について確認し、平成28年度の各部会の検討課題と進め方について検討した。(7/13)

●技術委員会(委員長・部会長会議)

平成28-29年度の各部会の事業計画と成果目標について協議した。(7/26)

スタートコース 造園業専門のホームページをお考えの方へ
5万円お得なキャンペーンやっています！



リーズナブル＆短期にホームページを立ち上げられる「スタートコース」はスマートフォンやタブレットにも対応した人気の制作コースです

ホームページ通常制作費
スタートコース ￥249,200

キャンペーン価格 保守費用1年分もついて
税別 ￥198,000
スタートコースが
￥51,200お得！



オーセブン株式会社

Tel. 048-840-1577
Fax. 048-840-1579

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西 6-4-14

ガルテンブログ

検索